



新型コロナウイルスワクチンの効果とリスク（副反応）について正しく理解した上で、自らの意思で接種を受けるかどうかを判断するようにしましょう。また、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをしないようにしましょう。



今回のテーマ 新型コロナウイルスワクチン Q&A



Q
接種を逃していますが、ワクチン接種した方がよいのでしょうか？

A 感染による重症化のリスクを考えると、副反応が出ることはあるものの発症を防ぐメリットの方が大きいといわれています。他にも社会全体で流行を防ぐことで、重症者や死亡者を減らすことができれば医療機関の負担を軽減することが期待できます。

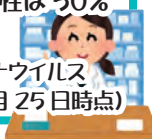
出典元：NHK 特設サイト新型コロナウイルスワクチン Q&A より（2021年2月15日時点）



Q
ファイザーのワクチンが95%効くと聞きました。ワクチンを打てばほとんどコロナにかからないと思っていよいのでしょうか。

A ワクチンの有効性は、「接種した人の95%が感染しないうちではなく、「接種した人が、接種していない人と比べて、どれくらい感染を減らすことができたか」を表わします。感染していたはずの約95%の感染を防いだという意味合いです。インフルエンザワクチンの有効性は50%程度なのでインフルエンザワクチンを上回る予防効果のあるワクチンと言えるでしょう。出典元：NHK 特設サイト新型コロナウイルスワクチン Q&A より（2021年3月25日時点）

出典元：NHK 特設サイト新型コロナウイルスワクチン Q&A より（2021年3月25日時点）

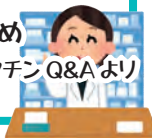


Q
持病があり、薬を服用しています。ワクチン接種と飲み合わせの悪い薬はありますか？

A 薬を服用しているため、ワクチンを受けられないということはありませんが、下記を服用中の方はかかりつけ医にご相談ください。

- 免疫抑制薬、抗がん剤などで免疫にかかわる薬
- 血液をサラサラにする薬（ワクチンは筋肉注射のため出血に注意が必要）

出典元：厚生労働省 新型コロナワクチン Q&A より（2021年3月31日時点）



Q
一度感染した方も接種する必要があるですか？

A これまでに感染し回復した人にもワクチンを接種するように呼びかけられています。その理由として感染したことで得られる「自然免疫」にどの程度効果があるか、どの程度の期間再発を防ぐことができるかわかっていないからです。

出典元：NHK 特設サイト新型コロナウイルスワクチン Q&A より（2021年2月12日時点）



詳しくは、

厚生労働省
新型コロナワクチン Q&A



NHK 特設サイト
新型コロナウイルス ワクチン Q&A



ワクチンの日(7月6日 記念日)

1885年のこの日、フランスの細菌学者のルイ・パスツール(1822~1895年)が開発した狂犬病ワクチンが少年に接種された。記念日は、ワクチンの大切さを多くの人に知ってもらうことが目的。

おかやま薬局

検索



<http://www.okai-medical.com>